

首里城復元のための関係閣僚会議幹事会（第6回）  
議事概要

日 時：令和4年3月29日（火）16：30～16：45

場 所：官邸4階大会議室

出席者：栗生内閣官房副長官、森（昌文）内閣総理大臣補佐官、  
藤井内閣官房副長官補、長谷川内閣官房内閣審議官、原内閣府政策統括  
官、水野内閣府沖縄振興局長、内藤消防庁長官、水口財務省政策立案総  
括審議官、塩見文化庁次長、天羽林野庁長官、宇野国土交通省都市局  
長、村田観光庁次長

議 題：首里城の復元に向けた取組の進捗状況等について

議事内容

- （1）冒頭、宇野国土交通省都市局長より、首里城の復元に向けた取組の進捗状況について報告がなされた。
- （2）水野内閣府沖縄振興局長より、沖縄県に寄せられた寄附金の活用について報告がなされた。
- （3）続いて、塩見文化庁次長より、文化審議会及びユネスコ世界遺産委員会に関する進捗状況について報告がなされた。
- （4）最後に、栗生内閣官房副長官より、以下の発言がなされた。
  - ・ 本日は、一昨年3月の関係閣僚会議において決定した工程表に基づき進められている、正殿の復元に向けた関係省庁の取組みについての報告を頂いた。
  - ・ 沖縄県等との連携のもと、「首里城復元に向けた技術検討委員会」における防火対策等の検討結果を踏まえ、実施設計が進められ、予定通り本年秋に正殿の復元工事が着工される見込みであることが確認できた。
  - ・ また、貴重な寄附金が沖縄県に寄せられているが、国と沖縄県との調整の結果、正殿における活用予定箇所が概ね決まったことが報告された。
  - ・ 首里城は、沖縄の皆さんの誇りとも言える、極めて重要な建造物である。政府として、引き続き、沖縄県や地元の関係者、有識者の方々と共に、国営公園事業として、責任を持って取り組んでいく。
  - ・ 関係省庁においては、引き続き、工程表に従って、首里城正殿の本年秋の着工、令和8年秋の復元に向けた取組みを、しっかりと進めていただくようお願いする。

（以上）